

# 資源ごみ捨てて買い物券に

【多気郡】大台町佐原 「森のエコステーション」が完成し、資源ごみ「に資源ごみ回収場所を持ち込むと、森林整備



完成し10日始動する森のエコステーション=大台町佐原で

## 大台町の道の駅に回収場所

と活性化につながる大台町の新しい「オフセット・クレジット事業」が十日から動き出す。県内の自治体では初めてという。町から用地を借りてステーションを建設した資源回収業者「司」（松阪市）は当分の間、担当者を派遣し、仕組みや使い方方を説明する。

同事業は環境省のオフセット・クレジット（J-VÉR）制度を活用。同町と三重大、「司」、コンサルタント会社「環境思考」（四日市市）の四者が考案した。

同エコステーションは地元材で建設され、ポイントカード販売機やポイント機、新聞・雑誌、アルミ缶などの回収箱、計量器、コンテナなど設置されている。利用者はまずカードを百円で購入。エコステーションにアルミ缶や古新聞・雑誌を持ち込み計量すると、その重量に応じたポイントが付く。自動車を持ち込んだ際に排出された二酸化炭素（CO<sub>2</sub>）の量を自動的に計算。「わざわざ」来た場合はポイントの15%、「ついでに」来た場合は7%が差し引かれ、引かれたポイントは自動的に町有林の森林が吸収している。

同エコステーションはCO<sub>2</sub>と相殺する。機器の操作はタッチパネル式で簡単という。町民だけでなく誰でも利用できる。持ち込まれた資源ごみは「司」が引き取り、処理する。

たまったポイントはポイント一円に換算される。ポイント交換券は買い物券として、同道の駅、スーパーぎゅーとら全店、オートバックス津・松阪店などで使える。同町では「現在支出している一キロ約二十円のごみ処理費用が不要になる。ポイントをためて買い物すると活性化にもつながる。利用できる店を増やしたい」と期待している。